

## フィールドロガー **GM30** シリーズ

<b>取扱説明書</b>	<b>グラフィカルメール通報装置</b>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">形式</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">GM30</td> </tr> </table>	形式	GM30
形式				
GM30				

### ご使用いただく前に

このたびは、弊社の製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本器をご使用いただく前に、下記事項をご確認下さい。

**■梱包内容を確認して下さい**

・グラフィカルメール通報装置 .....1 台

**■形式を確認して下さい**

お手元の製品がご注文された形式かどうか、スペック表示で形式と仕様を確認して下さい。

**■取扱説明書の記載内容について**

本取扱説明書は本器の取扱い方法、外部結線および簡単な保守方法について記載したものです。詳細は、取扱説明書（操作用）（NM-8579-B）をご参照下さい。弊社のホームページよりダウンロードが可能です。

### ご注意事項

**●EU 指令適合品としてご使用の場合**

- ・本器は盤内蔵形として定義されるため、必ず導電性の制御盤内に設置して下さい。
- ・お客様の装置に実際に組込んだ際に、規格を満足させるために必要な対策は、ご使用になる制御盤の構成、接続される他の機器との関係、配線等により変化することがあります。従って、お客様にて装置全体でCEマーキングへの適合を確認していただく必要があります。

**●供給電源**

- ・許容電圧範囲、消費電力  
スペック表示で定格電圧をご確認下さい。  
直流電源：定格電圧 24 V DC の場合 24 V DC ± 10%、約 5W

**●取扱いについて**

- ・本体の取外または取付を行う場合は、危険防止のため必ず、電源を遮断して下さい。
- ・端子台を取外または取付を行う場合は、危険防止のため必ず、電源を遮断して下さい。

**●設置について**

- ・屋内でご使用下さい。
- ・塵埃、金属粉などの多いところでは、防塵設計のきょう体に収納し、放熱対策を施して下さい。
- ・振動、衝撃は故障の原因となることがあるため極力避けて下さい。
- ・周囲温度が 0 ~ 50℃を超えるような場所、周囲湿度が 10 ~ 90 % RH を超えるような場所や結露するような場所でのご使用は、寿命・動作に影響しますので避けて下さい。

**●配線について**

- ・配線は、ノイズ発生源（リレー駆動線、高周波ラインなど）の近くに設置しないで下さい。
- ・ノイズが重畳している配線と共に結束したり、同一ダクト内に収納することは避けて下さい。
- ・FE 端子の配線長は 3 m 以下として下さい。
- ・感電防止のため、必ず端子カバーを取付けて下さい。

**●カレンダー時計について**

- ・カレンダー用 IC のバックアップには電池を使用しています。電源を投入しない状態でのバックアップ可能期間は約 2 年です。
- ・電池の消耗を防ぐため、電池バックアップ機能は出荷時 OFF になっています。ご使用を開始される際に ON にして下さい。
- ・電源投入状態では電池は消耗しませんが、電源断期間の合計が約 2 年になると、カレンダーのバックアップが不可能になり、カレンダーが正常な時刻を保つことができなくなります。
- ・お客様で電池の交換はできません。交換が必要な場合は、弊社までお問い合わせ下さい。

**●その他**

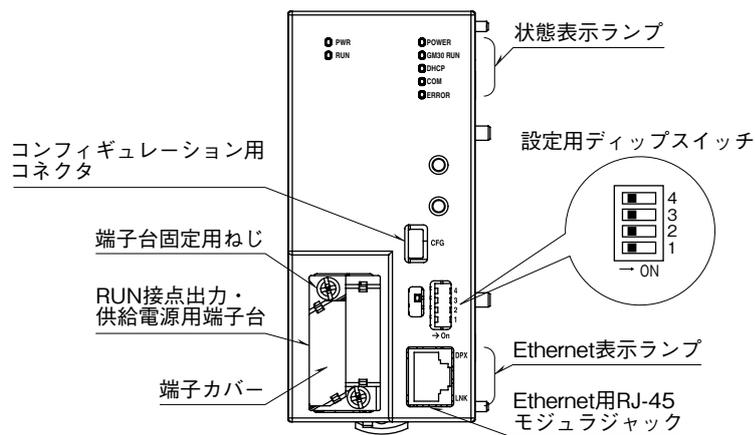
- ・本器は電源投入と同時に動作しますが、すべての性能を満足するには 10 分の通電が必要です。

### ユーザ登録（無料）のご案内

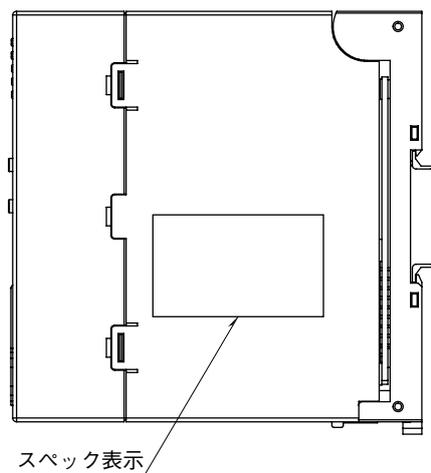
ファームウェアバージョンアップの情報をお受け取りいただくために、ユーザ登録をお願いします。ユーザ登録は、弊社ホームページにある「ユーザ登録」より行なって下さい。

# 各部の名称

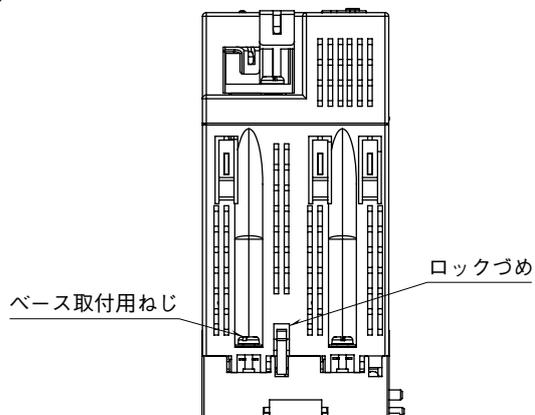
■前面図



■側面図



■底面図



## ■状態表示ランプ

ランプ名	表示色	動作
PWR	緑色	電源 ON 時: 点灯 電源 OFF 時: 消灯
RUN	緑色	正常時: 点灯 異常時: 消灯 (CPU 異常時)
POWER	緑色	正常時点灯 Ethernet LINK 異常時消灯 起動不良時点滅
GM30 RUN	緑色	正常時点灯 通信異常時点滅 DHCP によるアドレス未取得時点滅
DHCP	緑色	DHCP 設定時: 点灯 固定 IP 設定時: 消灯
COM	橙色	通信中点滅 (Modbus/TCP、SLMP は除く)
ERROR	赤色	CPU 異常時点灯、 内部メモリ異常時点灯

\* 1、正常時は RUN 接点出力 ON。電源投入前または CPU 異常時は RUN 接点出力 OFF。

## ■Ethernet 表示ランプ

ランプ名	表示色	動作
DPX	緑色	全二重通信時点灯
LNK	黄色	リンク確立時点灯

## ■設定用ディップスイッチ

(\*) は工場出荷時の設定

## ・GM30 コンフィギュレーション接続先設定 (スイッチ 1)

スイッチ 1	GM30 コンフィギュレーション USB 接続先
OFF	GM30CFG(*)
ON	通信ログ確認ターミナル

## ・メール通報機能設定 (スイッチ 2)

スイッチ 2	メール通報機能
OFF	有効(*)
ON	無効

## ・DHCP 設定 (スイッチ 3)

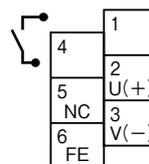
スイッチ 3	DHCP
OFF	無効(*)
ON	有効

## ・カレンダー時計電池バックアップ設定 (スイッチ 4)

スイッチ 4	カレンダー時計電池バックアップ
OFF	無効(*)
ON	有効

注 1) 電池の消耗を防ぐため、電池バックアップ機能は出荷時 OFF になっています。ご使用を開始される際に ON にして下さい。

## ■端子配列



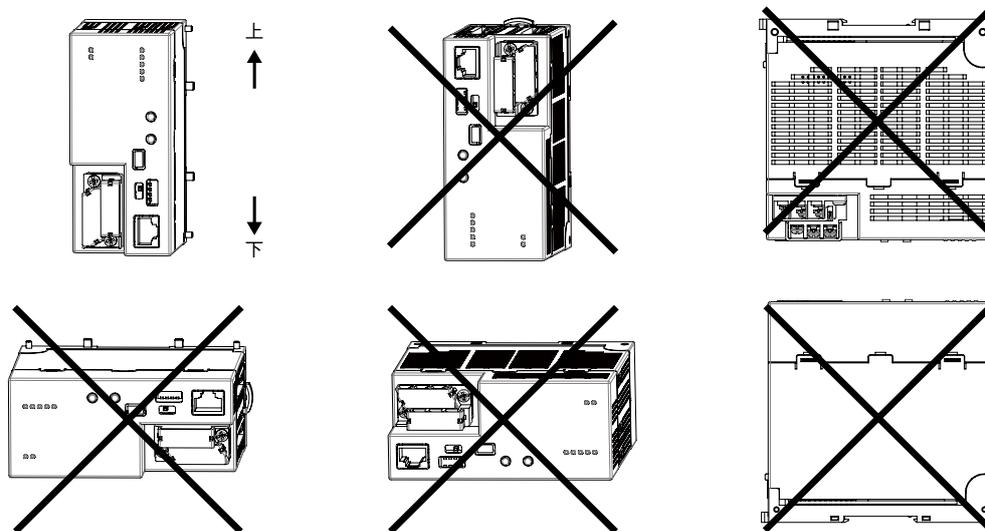
端子番号	信号名	機能
1	RUN 接点出力	RUN 接点出力
2	U(+)	供給電源 (24 V DC)
3	V(-)	供給電源 (0 V DC)
4	RUN 接点出力	RUN 接点出力
5	NC	未使用
6	FE	機能接地

## 取付方法

### ■取付方向

#### ■取付方向

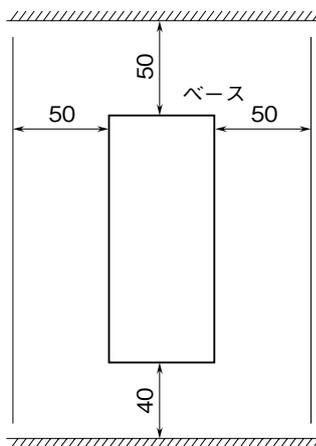
取付は、下図のような垂直取付を行って下さい。垂直取付以外の取付は、内部温度の上昇により、寿命の低下や性能低下の原因となります。



#### ■盤内への取付 (単位: mm)

- ・ 通風スペースを十分にとること
- ・ ヒータ、トランス、抵抗器などの発熱量の多い機器の真上には取付けないこと
- ・ 保守などのために、上下にスペースを設けて下さい。

盤の天井、配線ダクト (高さ50mm以下) を示す。



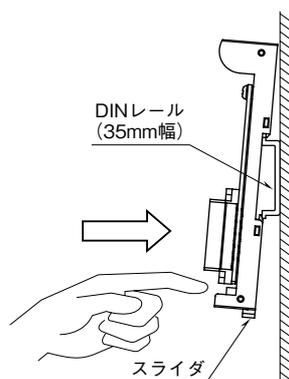
盤の底板、配線ダクト (高さ50mm以下) を示す。

#### ■DIN レール取付の場合

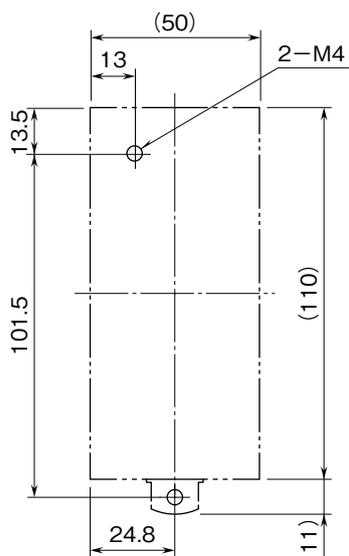
本体はスライダのある方を下にして下さい。

本体裏面の側上側フックをDIN レールに掛け下側を押して下さい。

取外す場合はマイナスドライバーなどでスライダを下に押下りその状態で下側から引いて下さい。

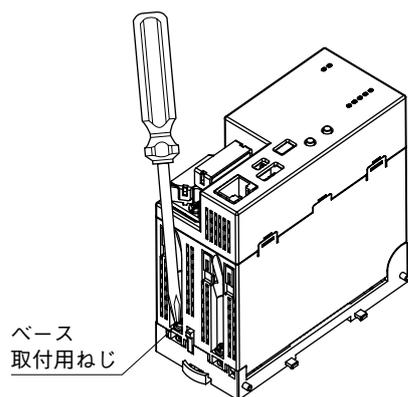


## ■壁取付けの場合 (単位: mm)

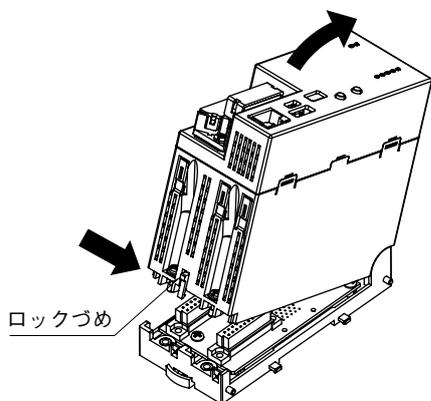


## ■ベース取外方法

- ① ドライバ (軸長さ: 70 mm 以上) でベース取付用ねじを緩めます。

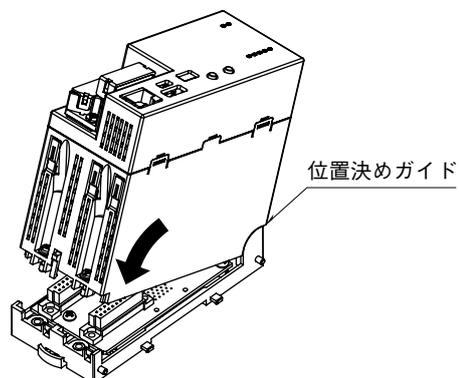


- ② ロックつめの突起部を押しながら本体を押し上げます。  
③ 本体の位置決めガイドをベースから取外します。

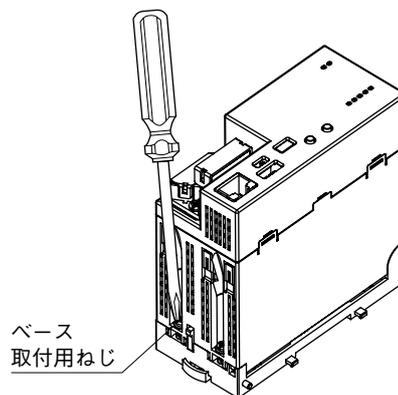


## ■ベース取付方法

- ① 本体の位置決めガイドをベースに嵌め合わせます。  
② 位置決めガイドを軸として本体を回転させながら、ロックつめが掛かるまで押下げます。



- ③ ドライバ (軸長さ: 70 mm 以上) でベース取付用ねじを締付けます。(締付トルク: 0.5 N·m)

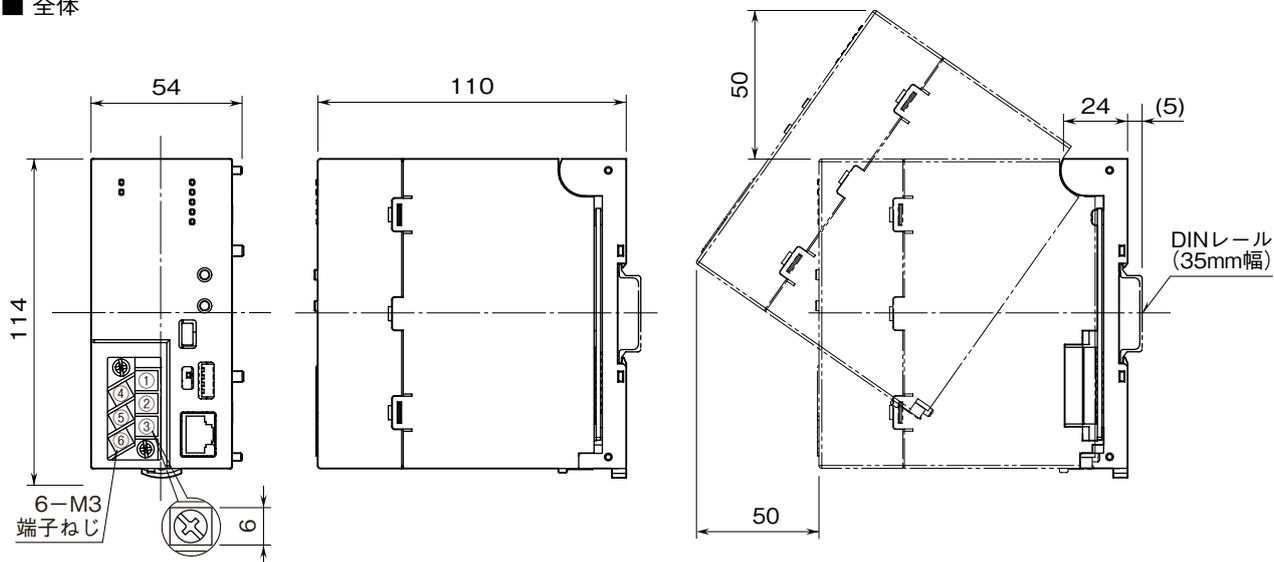


## 接 続

各端子の接続は端子接続図を参考にして行って下さい。

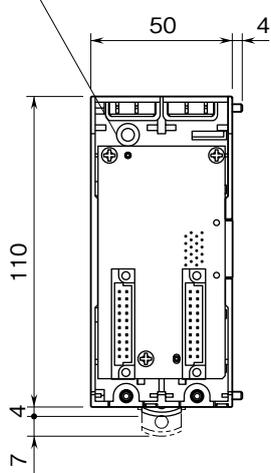
### 外形寸法図 (単位 : mm)

#### ■ 全体



#### ■ ベース

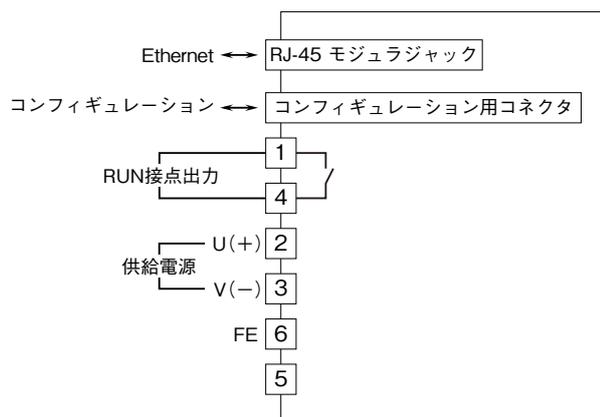
2-φ4.5取付穴  
(深さ3)



## 端子接続図

EMC（電磁両立性）性能維持のため、FE 端子を接地して下さい。

注）FE 端子は保護接地端子（Protective Conductor Terminal）ではありません。



## 配線

### ■締付トルク

2 ピース端子台配線用ねじ：0.5 N・m

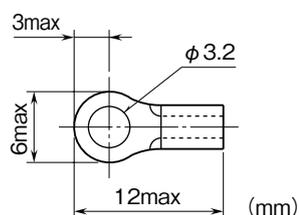
2 ピース端子台固定用ねじ：0.5 N・m

### ■圧着端子

圧着端子は、M3 用の下図の寸法範囲のものを使用して下さい。また、Y 形端子を使用される場合も適用寸法は下図に準じます。

推奨メーカー：日本圧着端子製造、ニチフ  
（スリーブ付圧着端子は使用不可）

適用電線：0.25 ～ 0.75 mm<sup>2</sup>



### ■2 ピース端子台の取外方法

本器の端子台は着脱可能な 2 ピース構造となっており、端子台着脱用ねじを均等に緩めることにより、端子台を取外すことが可能です。

## 保証

本器は、厳密な社内検査を経て出荷されておりますが、万一製造上の不備による故障、または輸送中の事故、出荷後 3 年以内正常な使用状態における故障の際は、ご返送いただければ交換品を発送します。